

令和4年5月9日

ご利用者・ご家族 各位

社会福祉法人 ライフ・タイム・福島
施設長 久保田 尚子
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症について

5月を迎え青葉の美しい季節となりました。今年のゴールデンウィークは、3年振りに、新型コロナに起因する行動制限がなく、各地の観光地は天候にも恵まれ多くの人出で賑わいを見せたようです。

いろいろな調査がある中で、明治安田生命では、全国の20代から70代の約1600名を対象に、事前に「ゴールデンウィークをどう過ごすか？」の踏査を実施しており、その回答は、自宅で過ごす56.0%、国内旅行11.2%、帰省5.6%などとなっています。

前年との比較では、自宅で過ごす人が減少し、国内旅行等に出かける人が増加していたようです。

新型コロナとの付き合いも3年目を迎え、個々人が感染対策を適切に実行したうえで、5月という一年の中で最も人気のある季節を満喫したいものです。

全国的に、新型コロナ感染症者数は減少傾向にはありますが下げ止まっている感は否めません。そのような中、4月の県内でのクラスター発生割合は、児童施設・学校を合わせて60%を超え、介護施設等は約10%になっています。ゴールデンウィーク明けの感染状況も気になるところであります。

これからも、私たちは、気を緩めることなく「新型コロナウイルスを、持ち込まない、持ち出さない、拡げない」ための取り組みを継続して参りますが、ご利用者、ご家族の皆様には、様々な面でご不便、ご迷惑をおかけしていることは十分に承知しております。ご意見、ご助言等がございましたら、担当職員までお申し出くださいますようお願い申し上げます。

担当：法人事務局

TEL 024-567-5800